

## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社京三製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6742 URL <https://www.kyosan.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 戸子台 努  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 神沢 健治郎 (TEL) 045-503-8106  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月16日 配当支払開始予定日 2020年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	24,972	11.8	△1,100	—	△895	—	△752	—
2020年3月期第2四半期	22,327	△6.0	△2,282	—	△2,118	—	△1,615	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △1,064百万円( —%) 2020年3月期第2四半期 △1,821百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△12.00	—
2020年3月期第2四半期	△25.75	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	102,154	43,588	42.7
2020年3月期	106,760	45,406	42.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 43,588百万円 2020年3月期 45,406百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	12.00	17.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	12.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	△3.9	3,000	△1.5	3,300	△1.3	2,200	11.4	35.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 ( — )、除外 — 社 (社名) ( — )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	62,844,251株	2020年3月期	62,844,251株
2021年3月期2Q	126,749株	2020年3月期	126,570株
2021年3月期2Q	62,717,580株	2020年3月期2Q	62,717,783株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化し、国内外における経済活動再開の動きはあるものの、依然として不安定かつ不透明な状況で推移いたしました。

当社は2021年3月期を最終年度とする中期経営計画を推進中ではありますが、新型コロナウイルス感染症による事業環境への影響から、今年度を中期経営計画の最終年度として総括することが困難であること、また現状の不透明な事業環境の下で次期中期経営計画を策定することは適切ではないと判断したことから、中期経営計画を1年延長し4年間として、2022年3月期を最終年度とすることといたしました。

受注につきましては、信号システム事業において第3四半期以降に一部案件が繰り延べとなったこと、またパワーエレクトロニクス事業において通信設備用電源装置の大型案件が一巡したこと、FPD製造装置向けの産業機器用電源装置の受注が減少したことから、前年同期を大きく下回りました。

売上につきましては、信号システム事業、パワーエレクトロニクス事業ともに受注残案件を堅調に売上げたことから、前年同期を上回りました。

利益面につきましては、売上の増加に加えコストの抑制により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高31,454百万円（対前年同期比7,912百万円減）、売上高24,972百万円（対前年同期比2,644百万円増）、営業利益△1,100百万円（対前年同期比1,181百万円増）、経常利益△895百万円（対前年同期比1,223百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益△752百万円（対前年同期比862百万円増）となりました。

セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

## 〔信号システム事業〕

鉄道信号システムでは、受注は公営鉄道およびJR・民鉄各社向け信号設備・ホームドア、中国向け電子連動装置用品、インド国鉄向け電子連動装置などがありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により一部案件が第3四半期以降へ繰り延べとなったことから前年同期を大きく下回りました。売上は公営鉄道およびJR・民鉄各社向け信号設備・ホームドア、中国向け電子連動装置用品などがあり、前年同期を上回りました。

道路交通システムでは、交通信号制御機、交通信号灯器、情報板などの拡販に努めた結果、受注は前年同期と同水準となり、売上は前年同期を上回りました。

この結果、当事業では受注高24,483百万円（対前年同期比7,308百万円減）、売上高17,770百万円（対前年同期比1,701百万円増）となりました。なお、セグメント利益は794百万円（対前年同期比1,007百万円増）となりました。

## 〔パワーエレクトロニクス事業〕

受注につきましては、通信設備用電源装置は鉄道信号用の大型案件が一巡したこと、産業機器用電源装置はFPD製造装置への設備投資が抑制されたことなどから、前年同期を下回りました。

売上につきましては、通信設備用電源装置は前期末受注残案件の売上が寄与したこと、産業機器用電源装置は半導体製造装置用電源装置が前期の需要低迷から脱したことにより前年同期を上回りました。

この結果、当事業では受注高6,971百万円（対前年同期比603百万円減）、売上高7,201百万円（対前年同期比942百万円増）となりました。なお、セグメント利益は688百万円（対前年同期比217百万円増）となりました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,115	5,294
受取手形及び売掛金	32,991	20,577
製品	3,228	3,573
半製品	6,327	6,775
仕掛品	22,354	29,131
原材料及び貯蔵品	464	415
その他	1,360	1,601
貸倒引当金	—	△1
流動資産合計	72,841	67,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,856	9,769
その他（純額）	4,993	4,565
有形固定資産合計	13,849	14,335
無形固定資産		
無形固定資産	1,436	1,412
投資その他の資産		
投資有価証券	15,689	15,455
繰延税金資産	1,108	1,419
退職給付に係る資産	543	582
その他	1,303	1,592
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	18,633	19,037
固定資産合計	33,919	34,786
資産合計	106,760	102,154

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,445	7,957
電子記録債務	4,817	5,629
短期借入金	13,000	14,000
1年内返済予定の長期借入金	5,229	7,429
未払法人税等	1,038	271
役員賞与引当金	108	44
受注損失引当金	312	201
環境対策引当金	346	346
その他	7,330	7,343
流動負債合計	44,627	43,223
固定負債		
長期借入金	12,698	11,283
退職給付に係る負債	3,589	3,680
資産除去債務	143	163
繰延税金負債	91	4
その他	204	209
固定負債合計	16,727	15,341
負債合計	61,354	58,565
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,270	6,270
資本剰余金	4,625	4,625
利益剰余金	29,575	28,069
自己株式	△44	△45
株主資本合計	40,426	38,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,342	4,975
為替換算調整勘定	△285	△275
退職給付に係る調整累計額	△77	△32
その他の包括利益累計額合計	4,979	4,668
純資産合計	45,406	43,588
負債純資産合計	106,760	102,154

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	22,327	24,972
売上原価	18,684	20,079
売上総利益	3,643	4,893
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,435	1,496
賞与	438	468
役員賞与引当金繰入額	40	44
退職給付費用	128	120
減価償却費	216	204
荷造及び発送費	548	566
貸倒引当金繰入額	0	1
その他	3,116	3,093
販売費及び一般管理費合計	5,925	5,994
営業損失(△)	△2,282	△1,100
営業外収益		
受取配当金	142	172
受取保険金	164	122
持分法による投資利益	14	108
為替差益	—	21
その他	59	52
営業外収益合計	381	477
営業外費用		
支払利息	71	111
資金調達費用	61	62
為替差損	65	—
情報セキュリティ対応費	—	93
その他	20	5
営業外費用合計	218	272
経常損失(△)	△2,118	△895
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	11	15
特別損失合計	11	15
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,129	△911
法人税等	△514	△158
四半期純損失(△)	△1,615	△752
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,615	△752

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,615	△752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△154	△366
為替換算調整勘定	△60	8
退職給付に係る調整額	26	45
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	0
その他の包括利益合計	△206	△311
四半期包括利益	△1,821	△1,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,821	△1,064
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,129	△911
減価償却費	954	894
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	166	155
持分法による投資損益(△は益)	△14	△108
受取利息及び受取配当金	△159	△184
支払利息	71	111
売上債権の増減額(△は増加)	16,287	12,450
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,651	△7,506
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,270	△3,670
その他	△642	△1,079
小計	3,610	152
利息及び配当金の受取額	162	186
利息の支払額	△72	△143
法人税等の支払額	△1,174	△897
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,526	△702
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△549	△576
投資有価証券の取得による支出	△14	△182
有形固定資産の取得による支出	△607	△433
有形固定資産の売却による収入	2	0
無形固定資産の取得による支出	△166	△254
その他	△35	△269
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,371	△1,716
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△7,000	1,000
長期借入れによる収入	7,000	5,000
長期借入金の返済による支出	△714	△4,214
配当金の支払額	△627	△752
その他	△16	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,358	1,016
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△234	△1,400
現金及び現金同等物の期首残高	5,616	6,115
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,382	4,714

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (百万円)
	信号システム 事業 (百万円)	パワーエレクト ロニクス事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客に 対する売上高	16,068	6,258	22,327	—	22,327
セグメント間の内部 売上高または振替高	1	88	89	△89	—
計	16,070	6,347	22,417	△89	22,327
セグメント利益 または損失(△)	△213	470	257	△2,539	△2,282

(注)1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用2,539百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(参考情報)

## 【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	6,889	48	6,938
II 連結売上高(百万円)	—	—	22,327
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	30.9%	0.2%	31.1%

(注)1 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・インド、中国、台湾、韓国等

(2) その他・・・・・・アメリカ等

2 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (百万円)
	信号システム 事業 (百万円)	パワーエレクト ロニクス事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客に 対する売上高	17,770	7,201	24,972	—	24,972
セグメント間の内部 売上高または振替高	2	315	317	△317	—
計	17,773	7,516	25,289	△317	24,972
セグメント利益 または損失(△)	794	688	1,483	△2,584	△1,100

(注)1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用2,584百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(参考情報)

## 【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	7,434	51	7,486
II 連結売上高(百万円)	—	—	24,972
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	29.8%	0.2%	30.0%

(注)1 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・インド、中国、韓国、台湾等

(2) その他・・・・・・アメリカ等

2 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。